

日本農業工学会第133回理事会議事録

日 時：平成23年 9月30日（金） 13：30～15：00

場 所：日本学術会議 5C（1）

出席：町田会長、中副会長

石田理事、岸田理事、野口理事、大下理事、柴田監事、

欠席（委任状有り）：村瀬副会長、真木理事、大政理事、

（委任状なし）志賀理事、堀尾監事

出席 7 欠席委任状有り 3、 欠席 2

議事録確認

資料1 議事録案により第132回理事会議事録を確認した。

I. 報告事項5件が報告された。

1. 会長より9月21日開催の第27回シンポジウムについてとどこうりなく実施されたことが報告され、参加者数など報告され、幹事学会の農業気象学会に感謝の意が述べられた。

2. 会長よりフェロー授与式及び祝賀会の実施と参加数など報告された。

3. 会長より本学会と日本学術会議共同主催により9月19日から23日にかけて開催されたCIGR 国際シンポジウム2011の実施報告がなされ各学会の協力に対し謝意が述べられた。登録参加数、市民講座の参加数、学会企画の参加数など報告された。

4. 募金委員会委員長からCIGR 国際シンポジウムの募金の最終報告があった。震災や円高などで目標の60%と不調であったが、学術会議からの支援金、学会からの基金も得られなんとか赤字がでないよう協力できた旨報告があった。また各募金委員に謝意が述べられた。

5. 岸田理事よりCIGRと今後の取り組みなどに関連した意見が述べられた。

II. 協議事項

1. 第27回シンポジウムについて資料4で会計報告がしめされ、赤字の補てんについて意見交換がなされ、講演要旨集の残部170部を売却し補てんすることになり、各役員に各10部購入を依頼することに決定した。

2. CIGR 国際シンポジウム2011について資料5により開催結果の概要、暫定版の収支見込みが会長から報告され了承された。CIGR 納入金についても規定額を納入できる見通しであることが確認された。

3. フェロー選考日程が中選考委員長より資料6により示され、原案どおり進めることが了承された。事務局から各役員に推薦依頼を発送することとした。

4. 第12期役員選出について会長から日程が示され了承された。事務局より各学協会に役員候補の推薦状を発送することになった。

5. 募金委員長より資料7により、募金活動の結果が報告され了承された。

6. 次年度総会の日時・会場について原案がしめされ平成24年5月15日（火）、東京大学弥生講堂で行うことが了承された。

7. 国際会員の募集方法について資料8HP掲載内容の原案がしめされ、各学会の年次大会、フェデレーションなどで積極的にPRすることが意見として了承された。

8. その他の事項としてインドネシア農業工学会関係組織からの交流申し込み文面が紹介された。（資料-10）

HP業務についてサーバの移設の必要があり、検討を開始することになった。

II. その他

次回予定

平成24年 1月13日（金） 13：00～15：00

場所：日本学術会議5階 5-C（1）会議室